

会 議 等 結 果 報 告 書			
会議区分	会 議 ・ 打 合 せ ・ 協 議	文書番号	300
		決裁期日	平成 30 年 3 月 6 日
名 称	平成 29 年度第 4 回上富良野町国内交流実行委員会		
日 時	平成 30 年 2 月 23 日（金） 18 時 30 分～18 時 50 分		
場 所	役場 3 階 第 2 会議室		
出席者	上富良野町国内交流実行委員会 10 人（別紙参照） 副町長 事務局 町民生活課 鈴木課長、自治推進班 野寺主幹、船引主査		

**[進行：事務局（町民生活課長）]**

◎町長あいさつ…町長は所要のため欠席。副町長よりあいさつ

今年津市との友好都市提携20周年を迎えたことから1年を通して記念行事が多数行われ、実行委員の皆様にはご協力いただき大変お世話になりました。

7月に津市長・市民訪問団を上富良野町でお迎えし、10月には町民訪問団が津市を訪問して歓迎を受けるなど、さらに両市町での交流を深めることができた。

皆様による20年間の地道な交流がベースになり、津市の(株)横山食品をはじめ、JAふらの、後藤純男美術館の3者による地域活性化友好連携協定が締結され、今後は大豆を使った経済交流も行われる。横山食品については2月26日に新工場の竣工式も行われることから町長も式典に出席する予定。

今回、最後の会議として1年間の事業報告と決算・監査報告も行い、来年度に向けての糧にするため皆様よりご意見いただきたい。

◎実行委員会会長あいさつ

大変ご多忙のところお集まりいただき感謝申し上げます。

皆様の英知を結集し、津市との友好都市提携20周年記念事業を無事に遂行できた。事業報告と決算・監査報告を実施し、委員の皆様に意見をいただいて会議を進めて行きたい。

**[進行：実行委員会会長]**

■議 事  
報 告

- 1 平成29年度事業実施報告について … 資料①、資料②

事務局（野寺主幹）：今年度実施した事業について資料に基づき説明。

第3回実行委員会以降に実施された事業として、1月23日・25日には学校給食で「津ぎょうざ」が町内の小中学校に提供され、1月24日・30日に津市で「さがり汁」をアレンジした「変わり豚汁」が小学校で提供されたことを説明。

また、追加資料として、横山食品、JAふらの、後藤純男美術館による津市・上富良野町地域活性化友好連携協定締結についても報告。また、横山食品では上富良野産大豆を使った豆乳も製造する工場を竣工したことから、町長が2月26日に行われる竣工式へ出席することも報告した。

このほか、前回の会議で中村委員から質問があった、平第48回ついででのアンケート結果についても報告。「津市と上富良野町が友好都市提携を結んでいることを知らなかった」「来年もこのようなイベントを開催してほしい」「両市町の魅力的なコンテンツがわかって良かった」「食べ物について、実際に見て味わえて良かった」など好意的な意見が多かったことが委員へ伝えられた。

## 2 平成29年度決算報告、監査報告について … 資料③

事務局（船引主査）：資料に基づき説明。

今年度実施した事業の収支について説明。稲毛監事からは1月30日に収支決算監査を行い、事務が適正に行われたことが報告された。委員からの意見は特に無く、承認された。

また、町民訪問団としても参加された伊藤委員より訪問報告書用の用紙、写真用の印画紙、CD・DVDディスクを提供いただいたことも披露した。

**その他** 札幌上富良野会総会が10月26日に実施されることに決定されたことから、委員に参加をお願いした。

## 質疑等

中村委員：(株)井村屋が発行した松浦武四郎に関する「十勝日誌」を譲っていた  
だきたいことをお願いしているが、どうなったか。

事務局：津市と調整中だが、正式な連絡が来ていないため津市市民交流課経由で  
担当である津市教育委員会と再度調整する。

※最終的には事務局が(株)井村屋と直接調整し、「十勝日誌」を寄贈いた  
いた